Ikeda AQUA
上下水道部

水だより

No. 71
令和8年11月発行



我が家の経営審議会









未来へつなぐ、池田の水



今、知ってほしい上下水道の現実とこれから

私たちが当たり前のように使っている水道・下水道も、施設や管路の老朽化、人口減少による料金収入の減少、物価の高騰など、さまざまな課題を抱えています。今ある水道・下水道を未来へつなぐために、池田市が直面している現状とこれからを考えます。

経営審議会を開催します

経営審議会とは、池田市の水道・下水道事業について、これからも安定したサービスを続けていくために、経営や中長期的な運営のあり方を調査・審議する附属機関です。学識経験者や市民の代表などからなる委員が、それぞれの知識や経験をもとに、今後の上下水道についてさまざまな視点から検討します。

開催時期などの詳細は上下水道部ホームページに随時掲載します。



詳しくは2・3面へ

発行：池田市上下水道部　大阪府池田市大和町1番10号
https://www.city.ikeda.osaka.jp/jogesuido/index.html　TEL：072-754-6069（直通）　FAX：072-751-3852

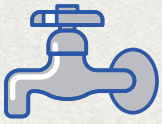
池田市上下水道部 検索

未来へつなぐ、池田の水

●お金（経営）の「厳しい現実」

上下水道は「独立採算」

水道・下水道事業は、皆さまからいただく水道料金や下水道使用料を主な財源として運営しています。行政サービスとは異なり、原則として税金に頼らず、事業に必要な費用を料金収入でまかなう「独立採算」が基本です。水道管や下水道管、施設の維持管理や更新にも多くの費用がかかります。将来にわたって安全・安心なサービスを続けるため、適正な料金と安定した経営が必要です。



令和７年度 事業会計決算

水道事業・下水道事業ともに、黒字の決算となりましたが、貯金にあたる運転資金（将来への備え）は減少しているため、今後の施設更新の財源確保が課題となっています。

- **収益的収支**…水道水をつくる、下水を処理するために必要な維持管理経費と、水道料金・下水道使用料などの収入を管理する財布
- **資本的収支**…水道管・下水道管、浄水場・下水処理場などの施設を建設・更新するための財布

家計で例えると給料収入



収益的収支

家計で例えると光熱費等生活費



水道事業会計決算（税抜）

収入 22億9,578万円
- 水道料金 18億5,043万円
- 減価償却に含まれる補助金など 1億1,356万円
- その他 3億3,179万円

支出 21億1,499万円
- 施設の維持・管理費用 11億650万円
- 減価償却費など 8億5,842万円
- 借入金の利息 9,937万円
- その他 5,070万円

収支差引（利益） 1億8,079万円

公共下水道事業会計決算（税抜）

収入 27億4,456万円
- 下水道使用料 10億8,237万円
- 減価償却に含まれる補助金など 7億9,121万円
- 市の負担金など 7億8,666万円
- その他 8,432万円

支出 27億1,113万円
- 減価償却費など 14億2,260万円
- 施設の維持・管理費用 11億3,955万円
- 借入金の利息 1億2,170万円
- その他 2,728万円

収支差引（利益） 3,343万円

家計で例えると車の購入



資本的収支

家計で例えると家の購入



水道事業会計決算（税抜）

収入 12億381万円
- 国の補助金・借入金など

差額 …10億6,222万円

支出 22億6,603万円
- 施設の建設費用・借入金の返済など

公共下水道事業会計決算（税抜）

収入 7億4,381万円
- 国の補助金・借入金など

差額 …7億7,921万円

支出 15億2,302万円
- 施設の建設費用・借入金の返済など

令和7年度決算レポートはこちら

家計で例えると頭金・修繕積立金

運転資金
（将来への備え）
- 水道事業…1億1,013万円減
- 下水道事業…9,458万円減

利益などを貯金
- 水道事業…9億5,209万円
- 下水道事業…6億8,463万円



不足分を補う
- 水道事業…10億6,222万円
- 下水道事業…7億7,921万円

「収入は減る、費用は増える」のダブルパンチ

入ってくるお金が減少：人口減少や節水機器の普及などにより、水の使用量が減り、水道料金・下水道使用料の収入が減っています。

出ていくお金は増加：水道管や下水道管、施設の老朽化に伴う修繕・更新に加え、物価、人件費なども上昇しています。



「将来への備え」も減っています

災害への備えや、古くなった施設・水道管などの更新に使うためのお金を蓄えています。しかし、収入の減少や物価・電気代などの上昇により、この「貯金」も減少しています。このままでは、将来の施設更新や災害への備えに必要なお金が不足するおそれがあります。



料金体系のアンバランス

水道水をつくって届け、汚れた水をきれいにするには、施設の維持管理費や電気代など、さまざまな費用がかかります。しかし、現在の料金設定では、少量をご利用のご家庭などで、かかる費用を料金で十分にまかなえていない状況があります。誰もが安心して水道・下水道を使い続けられるよう、利用する人にとって公平で、事業を安定して続けられる料金体系への改善が必要です。

今、知ってほしい上下水道の現実とこれから



●忍び寄る「老朽化」の危機

水道管や下水道管、浄水場、下水処理場など、私たちの暮らしを支える施設の多くが、更新の時期を迎えています。老朽化した施設を安全に使い続けるためには、修繕や更新に多くの費用が必要です。限られた財源の中で、いつ、どの施設を更新するのか、計画的に考えていくことが重要です。

水道

水道管は、年月とともに老朽化し、漏水や破損のリスクが高まります。何もしなければ10年後には水道管の60%以上が法定耐用年数を超える見込みです。古江浄水場も完成から45年を超え老朽化が進んでいます。



劣化によるひび割れ



老朽化による漏水の様子

下水道

池田市下水処理場の一部は、すでに標準耐用年数を超えています。さらに、何もしなければ10年後には下水道管の約80%が標準耐用年数を超える見込みです。



機械の腐食の様子



劣化による管内のひび割れ

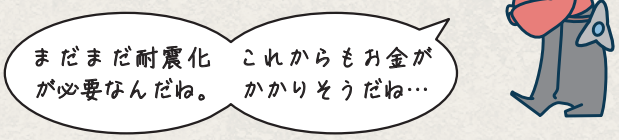
●災害への備え

大地震などの災害が起きても、水道・下水道をできるだけ使い続けられるよう、施設や管路の耐震化を進めています。しかし、現在の耐震化率はまだ十分とはいえず、今後も多くの施設や管路の耐震化が必要です。

耐震化には、施設の更新や管路の布設替えなど、多額の費用がかかります。限られた財源の中で、老朽化対策と災害対策を両立しながら、優先順位をつけて計画的に整備していく必要があります。

▼池田市の耐震化率

水道管…管路の耐震化率 20.9%
下水道管…管路の耐震化率 15.1%
浄水施設…浄水施設の耐震化率 83.1%
下水処理場…下水処理施設の耐震化率 50.0%





未来へつなぐための池田市の上下水道

・できることから、しっかり取り組みます

上下水道を将来にわたって守っていくため、業務の効率化や経費の見直しなど、できることから一つひとつ取り組んでいきます。DXを進めるほか、国の支援制度を最大限に活用し、市民負担の軽減を最大限進めていきます。

・これからの上下水道を、一緒に考えていきます

令和10年度から「新経営戦略」が始まります。将来にわたって安全・安心な上下水道を維持するため、施設の計画的な更新や、将来の負担にも配慮した持続可能な料金体系について経営審議会で検討していきます。

・未来にも、安心できる上下水道を

水道・下水道は、毎日の暮らしを支える大切なインフラです。今だけでなく、次の世代も安心して使い続けられるよう、経営の効率化と必要な投資のバランスを考えながら、持続可能な上下水道事業をめざしていきます。

令和7年度
水道水の水質検査結果

区分		古江浄水場出口で検出された項目（全項目合格）	▼基準値に対する最大値の割合
健康項目（健康に関する項目）	金属	ヒ素及びその化合物	
		ほう素及びその化合物	
	無機物	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	
		フッ素及びその化合物 水コラム	
	消毒副生成物	塩素酸	
		クロロホルム	
		ブロモジクロロメタン	
		ジブロモクロロメタン	
		総トリハロメタン	
		ジクロロ酢酸	
		トリクロロ酢酸	
		臭素酸	
生活項目（性状に関する項目）	味	ナトリウム及びその化合物	
		塩化物イオン	
		カルシウム、マグネシウム等（硬度）	
		蒸発残留物	
		有機物（全有機炭素（TOC）の量）	
	色	アルミニウム及びその化合物	
		マンガン及びその化合物	
		色度	

0%　50%　100%

No.10 池田市『水』コラム

おしえて！ぴちょりん



「フッ素及びその化合物」とは



水質基準項目の一つである『フッ素及びその化合物』は、主に**自然由来の物質**です。虫歯予防に効果があるため、歯科治療や歯磨き粉に利用され、海外では水道水に虫歯予防効果が現れるように濃度を調整している国もあります。なお、高濃度すぎると歯のフッ素症（斑状歯）の原因となりますが、池田市の検出濃度は水質基準値以下であり問題ありません。

検査結果

PFASについて

最近話題の『有機フッ素化合物（PFAS）』と名前が似ていますが、PFASは人工的に作られた物質であり、『フッ素及びその化合物』とは大きく異なります。

上下水道庁舎・市役所での上下水道に関する収納を終了します

令和９年3月31日をもって、上下水道庁舎及び市役所の窓口での上下水道料金等の収納を終了します。
これに先立ち、地方税統一QRコード（eL-QR）を導入し、より便利にお支払いいただける環境を整えます。
詳しくは、今後の水だよりや上下水道部ホームページでお知らせします。

冬の訪れを告げる「水」の言葉

霜柱を踏む ―しもばしらをふむ―

二十四節気において11月ごろは「立冬」や「小雪」といい、冬の最初の節気です。北風が吹き、朝晩の冷え込みとともに霜が降り始める頃、この季節の訪れを感じさせる「霜柱を踏む」という言葉があります。冬の朝の澄んだ空気や五感に訴える体験を表す表現として、文学や俳句、日常の中で大切にされてきました。サクッと足裏に伝わる感触を通して、慎ましくも豊かな日本の冬の情景を鮮やかに表現しています。

上下水道部へのお問い合わせ・ご相談は

水道の使用開始・中止 料金について	(072)754-6106	総務課
訪問販売等の相談について	(072)754-6131	
給水装置・排水設備の申請	(072)754-6190	水道工務課
水漏れ、水道工事について	(072)754-6133	
排水の詰まり、 下水道工事について	(072)754-6282	下水道工務課
経営、広報、ホームページ、 マンホールカードについて	(072)754-6069	経営企画課
水質について	(072)751-8158	水質管理課

※**上下水道部執務時間外（17:15～翌8:45）**・休日のお問い合わせは、池田市指定管工事協同組合（072-750-6388）にお願いします。

Check



ホームページ・X・Instagramで情報発信中！

上下水道部のホームページや公式SNSには水だよりに載せきれない情報が満載です。ぜひアクセスしてみてください。

◎Instagramはじめました！
上下水道の情報を写真や動画でお届けします。

ホームページ　X　Instagram

この冊子は環境に配慮するために植物油インキを使用しています。
VEGETABLE OIL INK